

議 答 申 個 第 5 2 号

令 和 3 年 5 月 7 日

生駒市長 小 紫 雅 史 殿

生駒市情報公開及び個人情報保護運営審議会

会 長 吉 川 正 史

実施機関の個人情報を処理する電子計算機と実施機関以外の者が管理する
電子計算機その他の機器とを通信回線を用いて結合することについて（答申）

令和3年4月7日付け生商第4号で諮問のあったことについて、当審議会の意見は、別紙のとおりです。

答 申

審議案件	事業者支援システムの導入に伴い、民間のデータセンターと実施機関（生駒市長）の個人情報を処理する電子計算機とを結合することについて
審議会の意見	適当なものと認める。 なお、導入予定のシステムを選定するに当たり、国内メーカーの他システムと比較検討した際の資料を適切に作成し保管しておくこと。
審議内容	当審議会は、本件結合に係るセキュリティの内容（データセンターにおけるセキュリティ対策及び通信に係るセキュリティ対策）並びに結合することによる個人事業者の利便性の向上及び事務処理の効率化について慎重に審議した結果、本件結合は、公益上必要があり、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがないと認められることから、適当なものと認め、上記の通り意見をとりまとめた。
審議日	令和３年４月１６日
取り扱う個人情報項目	氏名、住所、生年月日、性別、電話番号、職業、屋号、雅号、世帯主の氏名、世帯主との続柄、収入、所得、税金の額、メールアドレス、運転免許証記載事項
結合先	サイボウズ株式会社、トヨクモ株式会社
所管課	地域活力創生部 商工観光課